

沼津市 津波ハザードマップ

津波避難訓練対象区域と避難場所を示しています。

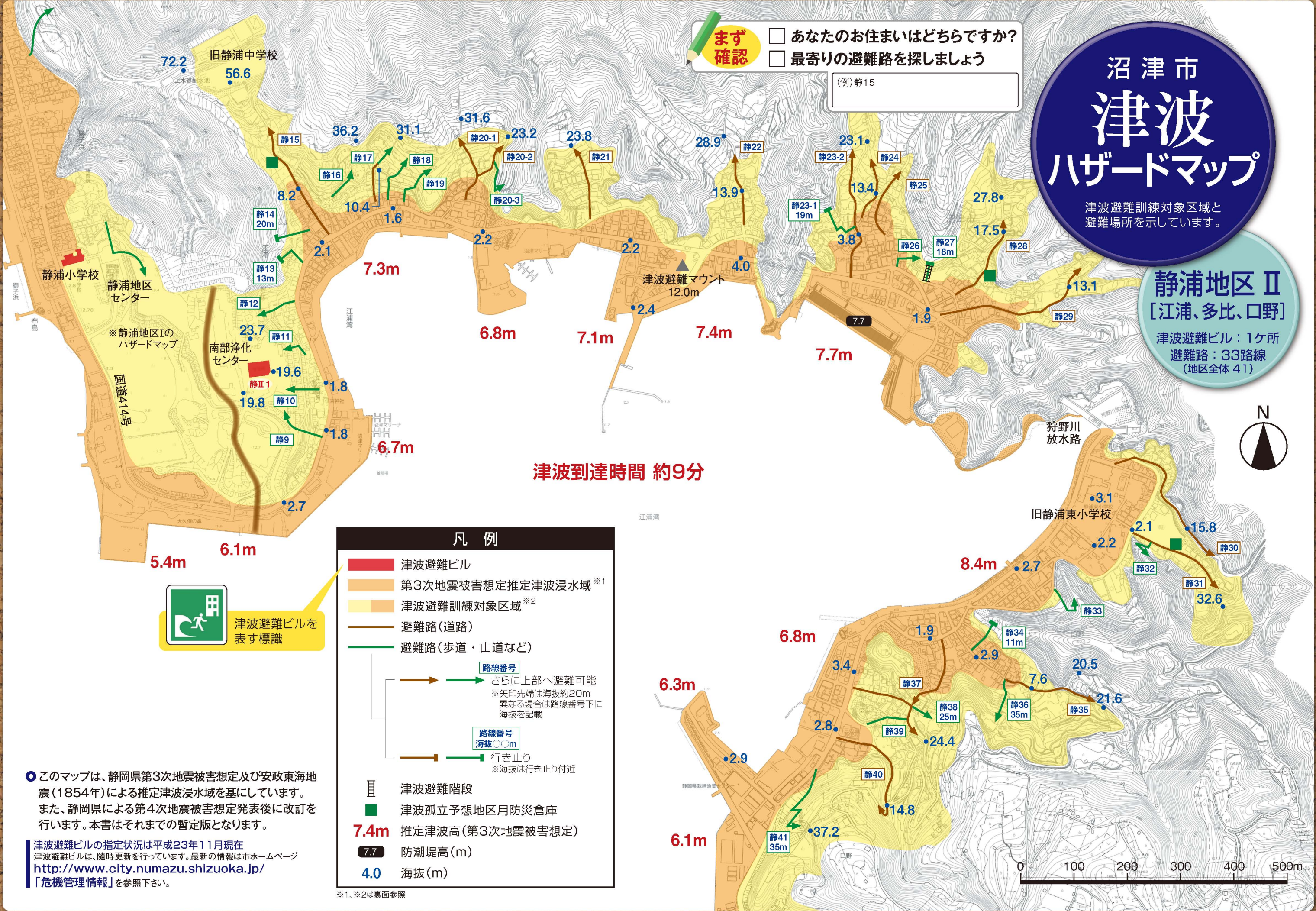
静浦地区Ⅱ [江浦、多比、口野]

津波避難ビル：1ヶ所
避難路：33路線
(地区全体 41)

まず確認

- あなたのお住まいはどちらですか？
- 最寄りの避難路を探しましょう

(例) 静15



津波到達時間 約9分

凡例	
	津波避難ビル
	第3次地震被害想定推定津波浸水域 ※1
	津波避難訓練対象区域 ※2
	避難路(道路)
	避難路(歩道・山道など)
	さらに上部へ避難可能 ※矢印先端は海拔約20m 異なる場合は路線番号下に 海拔を記載
	行き止り ※海拔は行き止り付近
	津波避難階段
	津波孤立予想地区用防災倉庫
	推定津波高(第3次地震被害想定)
	防潮堤高(m)
	海拔(m)

津波避難ビルを表す標識

◎ このマップは、静岡県第3次地震被害想定及び安政東海地震(1854年)による推定津波浸水域を基にしています。また、静岡県による第4次地震被害想定発表後に改訂を行います。本書はそれまでの暫定版となります。

津波避難ビルの指定状況は平成23年11月現在
津波避難ビルは、随時更新を行っています。最新の情報は市ホームページ
<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/>
「危機管理情報」を参照下さい。

※1、※2は裏面参照

■ 津波避難訓練対象区域の自治会（静浦地区 II）

連合自治会	「津波避難訓練対象区域」の自治会
静浦地区	江浦、多比、口野

■ 津波避難ビル一覧

No.	施設名	建物階数	外階段
静II 1	沼津市南部浄化センター	3	無

ハザードマップの 表示区域について

※1 第3次地震被害想定推定津波浸水域

静岡県が東海地震等の発生に備え策定した第3次地震被害想定で、津波が浸水すると推定される区域。

※2 津波避難訓練対象区域

沼津市で、これまで最も大きな被害を受けた安政東海地震（1854年）の津波浸水域を含む単位自治会の区域を「津波避難訓練対象区域」と定め、県の第4次地震被害想定が発表されるまでの間、緊急の津波対策や津波避難訓練に取り組みます。

地震・津波から身を守るために

突発地震が発生し、津波の危険があるときの避難行動を知っておきましょう。

突発地震
発生

まず身の安全を確保

津波の危険

津波
から

「少しでも早く! 少しでも高く!!」

避難場所 高台（避難路などで高台に避難）、津波避難ビル

避難するときの注意は?

- 1 我が身の安全を最優先
- 2 海と逆方向へ逃げる
- 3 車による避難は原則禁止

いつまで避難するの?

- 1 津波警報、注意報が解除されるまで避難場所にとどまる
- 2 波が引いてもすぐ戻らない
- 3 津波は第2波以降が最大の場合もある